

平成26年1月22日

香川大学瀬戸内圏研究センター編

『四國徧禮道指南』を贈呈いたします！

このたび香川大学瀬戸内圏研究センターは、文化・観光・歴史グループにおいて進めて参りました研究成果のひとつとして、『四国徧禮道指南（しこくへんろみちしるべ）－読み下し文と解説－』を発行いたしました。

本書では、古代より信仰されていた四国遍路についてまとめた最初のガイドブックであり、現代の四国遍路の基礎を作った本ともいえる『四国徧禮道指南』を全て活字に起こし、その内容を紹介するとともに、歴史的な観点から見た考察を記載しております。四国八十八箇所霊場について、御本尊像の紹介や霊場までの道筋案内や宿泊情報案内などが記載されており、当時のお遍路さんがこの本を片手に巡礼していたと考え、大変興味深い内容となっております。

今回、2014年1月24日（金）20時からNHK高松放送局において放送される「開想1200年 遍路“最”発見」において、本書が紹介されることを受けて、先着200名様に贈呈いたします。

『四國徧禮道指南（しこくへんろみちしるべ）－読み下し文と解説－』

筆 者：稲田 道彦（いなだ みちひこ）

編 集：香川大学瀬戸内圏研究センター

発行日：平成25年3月31日

発 刊：株式会社美巧社（高松市多賀町1-8-10）

販売等：一般販売はございません。ご希望の方には、**先着200名様に限り贈呈いたします。**希望される方は、**返信用封筒に住所・氏名を記載のうえ、返信用切手290円を貼付し下記宛先まで送付ください。**

（お一人様1冊に限らせていただきます。切手の貼付がない場合には、ご郵送できませんので、予めご了承ください。）

宛 先：〒760-8521

香川県高松市幸町1番1号 国立大学法人香川大学

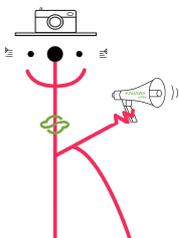
研究協力グループ 瀬戸内圏研究センター担当

内 容：・はじめに

・四國徧禮道指南

・最初期の四国遍路のガイドブック「四国邊路道指南」と「四国徧禮道指南」の相違について

・真念と周辺の大阪の人々



お問い合わせ先

- 香川大学 学術室 研究協力グループ 川池
- TEL：087-832-1316
- メール：tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp